

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	0072 保育事業収益	115,912,240	120,578,100	-4,665,860
		サービス活動収益計(1)	115,912,240	120,578,100	-4,665,860
	費用	0015 人件費	82,308,295	80,707,002	1,601,293
		0016 事業費	18,886,200	19,090,077	-203,877
		0017 事務費	6,939,447	8,293,646	-1,354,199
		0027 減価償却費	11,784,220	12,282,637	-498,417
	費用	0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,200,243	-4,200,243	
	サービス活動費用計(2)	115,717,919	116,173,119	-455,200	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	194,321	4,404,981	-4,210,660	
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益	864	798	66
		0098 その他のサービス活動外収益	1,044,066	958,933	85,133
		サービス活動外収益計(4)	1,044,930	959,731	85,199
	費用	0033 支払利息	77,857	83,905	-6,048
		サービス活動外費用計(5)	77,857	83,905	-6,048
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	967,073	875,826	91,247	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,161,394	5,280,807	-4,119,413	
特別増減の部	収益	0104 固定資産売却益		49,140	-49,140
		特別収益計(8)		49,140	-49,140
	費用	特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		49,140	-49,140	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,161,394	5,329,947	-4,168,553	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	22,957,151	25,627,204	-2,670,053
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	24,118,545	30,957,151	-6,838,606
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)	3,600,000	8,000,000	-4,400,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	20,518,545	22,957,151	-2,438,606	